

岐阜県教育委員会 様

飛騨高山高等学校
校長 奥田 寛

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 令和 3 年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 学校運営協議会 (第 2 回)
- 2 開催日時 令和 3 年 10 月 29 日 (金) 10:40~12:40
- 3 参加者
委員 宮下 伸一 高山信用金庫 理事
岩佐 喜美子 高山赤十字病院
辻 直司 岐阜県肉用牛協会 会長 (欠席)
垣根 真吾 岐阜県指導農業士
島谷 和美 自営業 (食堂経営)
松井 良一 育友会長 (全日制)
中澤恵里子 育友会長 (定時制)
下田真由美 部活動後援会長 (通信制) (欠席)
中田 彰 同窓会長
学校側 奥田 寛 校長
額 斗一 副校長 (全日制山田キャンパス)
垣下 大吾 副校長 (定時制・通信制)
金山 純一郎 事務部長
高野 圭 教頭 (全日制岡本キャンパス)
小田 雅人 教頭 (全日制岡本キャンパス)
島田 正幸 教頭 (全日制山田キャンパス)
野中 賀雄 教頭 (通信制)
西垣 光洋 教諭 (全日制岡本キャンパス・教務主任)
砂田 正明 教諭 (全日制山田キャンパス・教務主任)
小倉 朋子 教諭 (定時制・教務主任)
石地 志奈子 教諭 (通信制・教務主任)
近藤 哲也 教諭 (全日制岡本キャンパス・生徒指導主事)
柳原 博之 教諭 (全日制山田キャンパス・生徒指導主事)
荒川 一弘 教諭 (全日制岡本キャンパス・進路指導主事)
穂波 輝樹 教諭 (全日制山田キャンパス・進路指導主事)
田中 一幸 教諭 (全日制山田キャンパス・農場長)
- 4 会議の概要 (1) スクールポリシーについて
(2) 学校評価アンケート結果 (生徒・保護者) について
(3) 学校体育施設開放について
(4) ふるさと企業・OB 生徒交流会の参観された感想
(5) その他 学校運営など

5 会議のまとめ

(1) スクールポリシーについて

<意見>

- ・地域愛のある生徒を育て、地元就職や進学後も飛騨地域に就職で戻ってくるような生徒の育成を学校でも進めてほしい。
- ・進学すると地元に戻ってこない。地元の産業の良さ、飛騨地域の魅力、郷土愛を学校でも育ててほしい。
- ・生徒の個性や長所を伸ばせる観点が入っていると思います。また、「生きる力」は、これからの時代に更に必要になってくると思うので、これからも目標として続けて欲しい。

(2) 学校評価アンケート結果（生徒・保護者）について

<意見>

- ・働き方改革について、企業では AI の導入や効率化を考え進めながら、定時の退勤、有休の取得に努めている。学校現場も同様の努力を。創造的破壊、多くの教職員の意見を吸い上げ進めることが大切である。
- ・働き方改革について、企業は I C T がどんどん進んでいる。教職員も働き方を考える必要がある。生徒は、その姿も見ている。
- ・通信制の保護者アンケートに E（分からない）が 50%前後ある項目がいくつかあるが、特に進路、いじめ、部活動については、保護者が学校の状況を十分理解できていないところがあると感じた。

(3) 学校体育施設開放について

<意見>

- ・学校開放については、草野球をしている方から「遠くのグラウンドまで行って試合があるので、帰りが遅くなる」といった話も聞いたことがある。可能なら積極的に進めてほしい。

(4) ふるさと企業・OB生徒交流会の参観された感想

<意見>

- ・飛騨地域の産業農業を大切に。私自身も研修生を受け入れ、育てることに力を入れている。
- ・このふるさと企業の行事は大変意味のある行事である。交流会の中で元気のよい挨拶ができるとさらによいと思う。日常からの習慣なので是非とも大切に育てて頂きたい。
- ・生徒の印象は素直でまじめな感じを受けた。
- ・校舎内が非常に整理整頓され、きれいに使われている。トイレもきれいに掃除されていた。素晴らしい。また、すごい施設設備が整っている。生徒のタブレットや利用の様子も見て、I C T が進んでいると感じた。

(5) その他

<意見>

- ・この一年間の学校の様子をみて岡本キャンパス・山田キャンパスがひとつになれていないように感じる。多くの専門学科があるので、そのメリットを生かしてもらいたい。来年度は、育友会主催の面接指導を両キャンパスで実施するよう計画しているということで、よい取組だと思う。
- ・多くの生徒が地元就職を選択し、企業には感謝をしている。学校が行っている生徒への指導支援に感謝している。